

報道発表資料の配付日時 7月30日(水) 10時00分

<p>発表項目</p>	<p>札幌医科大学保健医療学部学生の実習病院先の患者情報が記載された資料の紛失について</p>
<p>概要</p>	<p>このことについて、次のとおり発表します</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 札幌医科大学保健医療学部理学療法学科第4学年に在籍している男子学生(21才)が実習病院先の患者延べ12名分の個人情報が記載された資料(デイリーノートとケースノート)を実習病院先からの帰宅途中に紛失した。 <p>2 経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月25日(金)午後7時30分頃から札幌市内で飲食をして、午後11時30分頃地下鉄で帰宅、翌朝起床し、2つのバッグのうち1つを紛失したことに気づいた。 紛失したバッグの中には、実習病院先の患者情報が記載された資料(デイリーノートとケースノート)、本人の実習成績表、打腱機器及び筆箱が入っていた。 <ul style="list-style-type: none"> *札幌方面中央警察署桑園西交番に紛失届を提出 *地下鉄忘れものセンター及び飲食店に確認済 <p>3 患者に関する情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 紛失した資料(デイリーノートとケースノート)には、実習病院先の患者情報(氏名(A,B等と匿名化して記載)、年齢(〇〇歳代と記載)、性別、病院名等)が記載されている。 学生は実習中のため、紛失した資料(デイリーノートとケースノート)を所持していた。 <p>*本学におけるセキュリティーポリシー等では実習先の個人情報の持ち出しは原則行わないこと、学習上の必要によりやむを得ず持ち出す場合には個人が特定されないよう匿名化等の作業を行うこと、実習先は伏せることとしている。当該学生は個人名等は匿名化していたものの、実習病院名を実名で記載していた。</p> <p>4 今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 実習先の個人情報の取り扱いについては、実習等における個人情報の取扱いに関する指針を作成し、実習前及び機会あるごとに教職員及び学生へ注意喚起を行ってきたところであり、今回、個人情報の適切な取扱いが徹底されていなかったことが明らかになったことから、深く反省するとともに、改めて教職員及び学生に対する個人情報保護の徹底並びに法令等を遵守した個人情報等の取扱いに万全を期して参ります。 当該学生に対しては厳正な処分を検討しているところです。 <p>○デイリーノートとは、一日の実習を振り返り、学びの内容を記載するものです。この資料にもとづき、実習指導者からの実習内容のフィードバックをうけます。</p> <p>○ケースノートとは、臨床実習における課題レポートであり、一症例の理学療法評価、治療、経過をまとめたものです。</p>
<p>参考</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現在のところ情報の漏えいに関する確認はされていません。
<p>本件に関する問い合わせ先</p>	<p>札幌医科大学保健医療学部理学療法学科 学科長 古名丈人 電話：011-611-2111(内線2872) 携帯：070-6604-0042</p>